



期待の若手
ホー7ス

高野 拓巳さん
(いいたてホーム勤務)

「学生時代に実習に来て感じた家庭的な雰囲気、職員さんの笑顔を見た時にこの場所で働きたいと思いました。今年の4月からいいたてホームで働き始めた高野さん。学校で学んだことを糧に、1日1日真剣に仕事に取り組んでいます。「入居者さんから『ありがとう』と言われると嬉しんです。家族の一員のように、かわりを大切にしていきたいです」。



作って食べよう!

「さばのミルクみそ煮」

牛乳を使った新しい和食!
「乳和食」の第2弾です。
簡単で、美味しく、栄養タップリ!

＜A＞
・みそ…………… 大さじ1
・酒…………… 大さじ2
・砂糖…………… 大さじ1
・赤唐辛子
(半分にして種を除く)… 1本

材料(2人分)
・さば…………… 2切
・牛乳…………… 100ml

(作り方)
①鍋に＜A＞とさばを入れ、牛乳を注ぐ。
②火にかけてふつふつとしてきたら、クッキングシートの落とし蓋をして蓋はしない。中火よりやや弱火で約10分煮る。

●「乳和食」は味噌や醤油などの伝統調味料に牛乳を組み合わせることで、食材本来の風味や特徴を損なわずに減塩し、美味しく和食を食べる調理法です。
●落とし蓋にクッキングシートを使うところもポイント! ぜひ、一度お試しください!

協力：飯舘村食を考える会

入札結果をお知らせします

入札日 / 4月15日 (単位: 円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込)	請負業者	完成予定
深谷拠点エリア整備統括監理業務	9,999,158	(株)佐川旭建築研究所	平成29年3月末
A-3 花卉栽培・多目的広場残土受入造成工事	44,820,000	(有)福相建設	平成29年1月末
A-3 エリア残土受入工事監理業務	7,052,400	(一財)ふくしま市町村支援機構	平成29年3月末
飯舘村「いいたて まいでいな いちご」販売計画策定委託業務	1,370,144	(株)大広	平成28年9月末
居久根伐採材放射線量測定検体採取業務	3,434,400	飯舘村森林組合	平成28年10月末
個人線量計及び表示器及び管理器購入	7,387,200	(株)千代田テクノル	平成28年10月末
大谷地団地1期・2期既存住宅解体工事	59,616,000	濱田建設工業(株)	平成28年9月末
大谷地団地造成工事实施設設計業務	2,754,000	(株)船橋コンサルタント	平成29年2月下旬
大谷地団地2期住宅地質調査業務	540,000	庄建技術(株)	平成28年9月末
災害公営住宅大谷地団地建替え仮設物置賃借料	1,274,400	コマツハウス(株)福島営業所	平成29年3月末
小型軽量積算線量計点検検査業務	2,700,000	(株)千代田テクノル	平成28年7月末

入札日 / 4月28日 (単位: 円)

工事(業務)の番号・名称	契約額(税込)	請負業者	完成予定
消防飯舘分署新庁舎用備品購入(第1期分)	3,034,800	(有)マルショウ事務機	平成28年6月末
A-3 住宅エリア残土受入工事	15,012,000	(有)福相建設	平成29年1月末
きこりバス購入	9,126,000	三菱ふそうトラック・バス(株)東北ふそう 福島支店	平成28年10月末
セシウム除去用給水器購入 第1号	27,054,000	倉敷繊維加工(株)	平成28年6月末
セシウム除去用給水器購入 第2号	1,192,320	倉敷繊維加工(株)	平成28年6月末
第1号 帰還再生生活道路整備測量設計業務	28,944,000	(有)大内測量設計事務所	平成28年12月末
飯舘村交流センター用備品購入	20,952,000	(有)マルショウ事務機	平成28年7月中旬
飯舘村交流センターブロンズ像及び木彫購入	14,364,000	(有)アカデミヤ	平成28年7月末

こころの
ぽけっと

「まいでい」の中身の
広さ、深さ

飯舘村が進めていた「まいでいライフ」の中に「もったいない」という意味がありますね。10年前、ノーベル平和賞を受けたマライタさんという方が来日し、「MOTTAINAI」という日本語に出会い、感銘を受けたということがありました。

そのことがあってから「もったいない」という言葉が再認識されたところです。昔はタオルならタオルとして使われた後、手縫いされ「雑巾」として使われ、さらに自転車の磨き布等に使われ「最後のオツトメ」をして、ようやく捨てられるのが当たり前の時代です。今はそんなことをする必要がなくなり、ホームセンターや100円ショップで何でも新品が手に入ってしまう。わざわざ切ったり、縫ったりする手間をかける必要がなくなりました。縫ったり、ちよっとした手間をかけて「ものを使いきる」「ものの命を全うさせる」という姿勢も大切でありましょう。「まいでい」の中に「手問ひまかけて」という意味もあるのですから…。

公益法人の広告に「地球が2つ必要です」というものがあります。私たちが今までの暮らしを続けると、いずれ地球が2つ必要になります。1つしかないのですから、その地球にちょうど良い暮らしをはじめましょう…というものです。

少しは、「消費モード」から「節約モード」へ切り換えていくのも決してみみっちいことではないと思います。この災害から、そんなことをちょっと考えてみるというのも大切なことなのかもしれないなと思ったところでした。

「もったいない言葉」とか「私にはもったいないのじやありません」というように、身に余る光栄的な表現もある素晴らしい言葉が「もったいない」です。「まいでい」の精神はとてつもなく広く深いんです。

平成28年5月19日 飯舘村長 菅野 典雄